

脇町ロータリークラブ

第 2670 地区

徳島第 2 分区 脇町ロータリークラブ

2016 年 1 月 28 日

第 30 回定例会 No,2548

会員総数：46 名 出席率 70.5%



会長挨拶 宮本会長

TPP 合意がなされましたがこれにより失業者が出るという事を言う人もいます。しかし当社で求人をだしてもなかなか集まらない現状です。本当のところはどうなのでしょう？

号泣会見で有名になった野々村元県議。勾留されたと報道されましたがこれは一時的なもので、刑法ではもうひとつ拘留というものが有ります。こちらは懲役刑 1 ヶ月以上を指します。

幹事報告 鎌田幹事

到着週報

◎洲本、鴨島、阿波池田、小松島南 RC,

到着書類

美馬 RC 10 周年記念式典のご案内 4 月 10 日 13 時式典 Destino

2 月のロータリーレート 120 円

宮本会長 ポールハリスフェロー 表彰

2016-2017 年度国際ロータリーテーマ 人類に奉仕するロータリー

2 月 27 日 土曜 IM 登録 14 名

2 月 11 日 (火) 祭日により例会は休会

職場奉仕委員会 河合委員長

2 月 18 日 (火) 職場例会 薪おじさん株式会社 (橋本会員) にて

11:30 Destino 集合 送迎バス有り

卓話 河合会員

かれこれ 14 年ほどリウマチを患っています。この病気についてお話したいと思います。お年寄りや女性が多いと思われていますが日本国内で 70 万~100 万人くらいの患者がいると言われ年齢的には 30 代~50 代が多く 80%が女性だそうです。

2004 年の夏に東京へ出張したときに足の指が痛くなりました。普段革靴を履かないのが原因かと気に留めていませんでした。その年の 12 月に右手の握力が無くなり病院へ行きとりあえず痛み止めの注射をしました。2 日で改善したのですが念のために検査をしますとリウマチの可能性があるとされました。リウマチと断定するにはいくつかの症状や血液検査などを経なければ診断されません。よく痛風と混同されるのですが、全く異なります。リウマチは免疫疾患で痛風は尿酸の蓄積が原因です。症状はよく似ているので間違われます。

私も当初不安であったので何軒か病院へ行きましたが友人の医師から徳島県で一番いいと言う病院にお世話になりました。一番ひどかったのは 1 年後の 2005 年の冬で足の指、膝、手の指、手首など関節でした。階段の上り下りや日常生活が大変でした。私は薬による治療を薦められたのですが完治は難しく原因がわかりません。したがって進行を止める治療になります。私は強い痛みがすぐに出ましたがステロイドで炎症を、抗リ

ウマチ剤で進行を抑える治療でした。ステロイドは副作用が強く腎障害、肝障害が出ます。今はリウマトレックスという薬が主流となっていて週に一度、朝晩3錠を服用しています。これは抗がん剤とほぼ同じ成分ですが量が1/100くらいです。もちろん副作用があり先ほどのものに加え胃腸障害、口内炎、脱毛などもあります。

現在は香川県の病院に2ヶ月に1回通っています。毎回血液検査をしますが現在は進行が抑えられた状態で正常値レベルになっています。14年間に3回ほどひどい症状があり、ゴルフを半年間出来なかった事がありました。その中でも手首の時は小指の付け根にコブの様なものが出来ました。進行が進むと骨が破壊されます。小指の腱が骨に擦れ切れてしまうだろうと先生に言われました。手術をすると2ヶ月は仕事が出来なくなると言われましたが決断しました。ところが改善し手術をする事なく現在に至ります。

リウマチだけなら命に別条ありませんが薬の副作用が問題です。米ロックグループ、イーグルスのグレン・フライも1月18日にリウマチの薬による副作用で亡くなりました。副作用から肺炎となったのが直接の原因です。私も昨年暮れに別の診察から肺炎が発覚しました。

みなさんも健康には気を付けてください。

次回例会

2016年2月4日(木) 12:30～

The Destino Garden

卓話：川原会員

次の会員は例会欠席でした。メイクアップしてください。

(次回の出欠を六車出席委員長もしくは鎌田幹事まで連絡してください。)

一井会員、門田会員、川原会員、故島会員、郷司会員、佐藤忠則会員、白川会員、富本会員、秦会員、藤村会員、古田会員、南善幸会員

週報編集者 談

- ・ 河合会員のリウマチのお話は他人事ではありませんね。原因が分からない病気は気の付けようもありません。痛みで仕事や生活に影響がでるのも困りますが寿命が縮まるのも困ります。早く特効薬が出るといいですね。
- ・ 先週の週報でご報告しました通り、お休みを頂き北海道のニセコアンヌプリという山へ撮影に行ってきました。出雲さんのおかげか奇跡的な天候に恵まれ撮影が出来ました。冬の雪山での撮影はバックカントリースキーで行います。今年に入ってから遭難や雪崩による死亡事故が相次ぎました。スキーの上手な人は衝動を抑えきれないのかもしれませんが私は幸いな事にそれほど上手でないので安全第一で滑っています。もちろん地図、コンパスをはじめ雪崩時に必要な装備も携帯しています。奥に見えるのが羊蹄山(蝦夷富士)です。

では、みなさんまた来週・・・

